

【施設状況】

グループ名称	川中島町公民館、分館(川中島、中津、御厨)								
指定管理者名	川中島町住民自治協議会					法人番号	3700150073961		
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副					
構成施設	3328	川中島町公民館							
	3326	川中島町公民館川中島分館							
	3325	川中島町公民館中津分館							
	3327	川中島町公民館御厨分館							
施設分類	01	企画型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	【本館】多目的ホール(講堂) 1、和室 1、調理室(実習室) 1、会議室(大中小) 各 1、図書コーナー 1 【御厨分館】大会議室(会議室) 1、小会議室(和室) 1、料理教室 1 【川中島分館】大会議室(会議室) 1、小会議室(和室) 1、料理教室 1 【中津分館】大会議室(会議室) 1、小会議室(和室) 1、料理教室 1								
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	地方自治法(第244条)教育基本法(第12条)の理念に基づく公の施設であることを念頭において社会教育法(第20条、第22条)に定める事業を、利用者の安全対策を図り、平等、公平な運営に努める。								
主な実施事業	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	川中島町住民自治協議会			当該指定管理者の 指定回数	2 回	
指定期間	令和2年4月1日	～	令和7年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成29年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
		利用者数	人	34,624	35,236	17,393	28,103	162%	3
		利用率	%	30.8	33.7	23.7	24.4	103%	
		分館(3館)利用者数	人	34,454	32,053	11,481	9,787	85%	
		分館(3館)利用率	%	18.0	19.8	9.4	9.1	97%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項) 【令和3年度】新型コロナウイルス「まん延防止等重点措置」適用のため、公民館(1月28日～3月6日)は休館とした。開館時も感染対策のため、教室の収容人員を制限したこと、高齢者等が利用を自粛したこと等によりコロナ禍以前と比較すると利用者が減少した。									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・川中島町公民館の利用許可に関する業務 ・社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・川中島町公民館の設備及び維持管理に関する業務 ・教育委員会が定める業務や受講料の収受に関する業務 ・川中島町公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・施設、付属品及び物品の維持管理に関する業務							
	自主事業	提案を求めている							
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・公民館報 3回/年 発行。ホームページでの情報提供により、公民館活動の広報に努めた。 ・講座の開催等は、地区にチラシの配布・閲覧等をした。館内の掲示物を工夫して、視覚を通して訪問者に呼びかけを行い新規利用者の増加につなげた。							

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	4
	(2) 調査、会議等の内容 ・学級講座ごと受講者を対象に、講座終了時にアンケートを実施した。アンケートには次に希望する講座内容記載欄を設け、利用者ニーズの把握に努めた。 ・貸館利用者は、利用簿の欄に要望を記入する欄を設け、利用簿返却時等に聞き取りを実施した。	
(3) 調査、会議等の結果 実施した一般講座 11講座(16回) 講座参加者数 392人 うち アンケート回答者数 370人 満足 74% やや満足 23% やや不満 2% 不満 1%		
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 「腹話術とゴスペルコンサート」クリスマスコンサートに寄せて年の瀬に向けた交通安全、詐欺防止対策の強化を学んだ。タイムリーな内容と、地元の出演者が多くて好評であった。 「川中島地区の防災」台風、洪水災害や地震など非常事態に備えるための比較的安心な町の防災についての学び。住自協と連携し、令和元年台風19号災害の現状から川中島地区の実情を知ることが出来た。 館内外の環境整備が整っていて良い。図書館スペースがリラックスできる。館内の展示物やギャラリーのレイアウトが新鮮で工夫されていると好評であった。	
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・社交ダンスの抽選の仕方について。会場を取るために団体名を変えてまで抽選に臨んでいる。	
	<<対応措置>> ・社交ダンスのできる日を指定して抽選した(地域公民館や育成会の活動に地元の町公民館を十分に活用してほしいため)。抽選については団体参加者に実情を話して理解していただいた。厳正な抽選の心がけ社交ダンスの参加者を別室で適正に抽選した。	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	1,686,000	利用料金	1,517,000	歳入	使用料	50,520	使用料	51,000
	指定管理料	20,000,000	指定管理料	20,000,000		雑(納付金)	30,910	雑(納付金)	53,600
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			貸付料	45,900	貸付料	45,900
	その他収入	23,000	その他収入	24,091		その他		その他	
	計	21,709,000	計	21,541,091		雑(売電)	749,227	雑(売電)	748,912
支出	人件費	9,623,000	人件費	9,860,045	歳出	指定管理料	20,000,000	指定管理料	20,000,000
	設備管理費	1,395,000	設備管理費	1,796,648		委託料		委託料	
	備品購入費	0	備品購入費	517,000		需用費		需用費	
	修繕費	224,000	修繕費	132,165		役務費		役務費	
	光熱水費	4,405,000	光熱水費	4,019,651		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	2,615,000	事業費	2,088,530		修繕費		修繕費	
	事務経費	2,347,000	事務経費	2,063,797		工事請負費	43,671	工事請負費	
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他	1,100,000	その他	978,900		その他		その他	
	計	21,709,000	計	21,456,736		計	20,043,671	計	20,000,000
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		84,355	差引		-19,167,114		-19,100,588
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									46.0%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事2人(2人)、事務職員1人(1人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		4
	1 地域の諸団体(区長会・青少年育成連絡協議会等)、小中学校、法人等と講座企画・会議・催事等を通じて連携し、企画運営を行う。 2 公民館職員は、市内在住者を基本とし、可能な限り地元からの採用に努める。 3 本館と地域公民館とで地域情報を共有して連携を深める。 4 住民自治協議会と連携協力して、地域に根ざした活動を企画実践する。		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	6	
地域連携	4	8	
<b>合計得点</b>			

評価理由	施設利用者は、28,103人で令和2年度17,393人と比較すると161.5%に増加しているが、コロナ禍以前よりは減少している。新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 コロナ感染防止対策として、館内の環境整備を行い、申し込みを電話受付にし安心して利用できるようにしたこと。職員の対応や声かけについて利用者からの評価が良いこと。利用方法、コロナ対策への不満について、利用者の理解を得るため丁寧な説明を行ったことを評価した。 【地域連携を4とした理由】 住自協と連携し、住自協の重点項目である防災と福祉について講座を開催した。住自協の地域振興部会と連携し、桃を活用した地ビール作成に協力した。地元講師や人材を活用し地域へ関心を高め集客につなげていること、地元の希望者に依頼しギャラリー展示(作品展)を行ったことを評価した。		
------	--	--	--

取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。</li> <li>・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。</li> <li>・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。</li> </ul>
--------------------	--

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

コロナ禍が継続している状況の中で川中島町公民館としては、安心安全な予防対策を第一に掲げ、スタッフ・参加者全員で感染防止に努める。本館、分館の貸館利用、本館の図書館利用のサービス向上に努める。コロナ禍で年間利用者が38,000人弱となったが245団体の利用登録があり様々なサークル団体や成人学校受講生が目的に合わせて受講しているので意見や願いを反映させたい。一方で集客の向上や広報のためにイベント紹介やギャラリー展示の宣伝にも活用していく。ギャラリー展示は地元の希望者に展示依頼をしてギャラリー内での展示作品展を開く。さらにはホームページの呼びかけも作成し啓発する。公民館スタッフの個性と感性を生かしアイデアと工夫をしていく。

② 業務の効率化に対する取組み

- デジタル化に伴い利用者等の数値入力等の効率化を図る。
- コロナ禍の予防対策として職員の勤務形態をフレックス時間を取り入れるなど安心安全を配慮した勤務時間を構築する。職員一人一人のアイデアと工夫を尊重し運営に当たる。
- 指定管理者制度の町公民館としてフレイル予防や介護支援、町のリーダー育成講座など住自協(教育文化、社協)、包括支援センターとの連携を図り共同で取り組む方向を考える。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

指定管理者制度の公民館では住民自治協議会を管轄する「地域活動支援課」と町公民館を管轄する「家庭・地域学びの課」の求める方向を共通させたい。例えば、会議で公民館の使用をする折に社会教育の方針や重点目標を遵守し地域の活動の拠点として公民館の活用ができるよう配慮し申請書の手続きを簡潔にしたい。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

C

① 評価理由

指定管理者制度の川中島町公民館として人権教育、地域の人材育成講座、介護支援講座、成人式等、住民自治協議会や関係する諸団体組織と連携を図って運営しているため。

② 次年度以降の取組み

連携の継続。